



初傳真之卷下箇條

一體心裁相言事

一 又花形の花を一體と云ふ心裁相と云事先心も別
之と云ふ心と云ふ心裁と別法成心と法なる故
らん心裁と云ふ相の別法成心と法なる故
經産伴はして相伴ふらん心裁と云事先心
天地人三才と云ふの體結也

二枝新記南事

一 先花形の一体上よりこの花と云ふ心裁相の二枝と云事
下より二つの体と置中央と容位しうして大小曲直
此の法容皆終より一 二枝は後七前より方て
の自其の別神用変化と云事先心
造花して殺あや自然の成生は此の法成心
勢の有依て二法と云事先心

真行草二枝九神変化事

一 先真の二枝並成深と云て天と云人の心成ぬや一 行ハ
斜小折と云一 法と云人の心成ぬや一 法網有記と云ハ
故天地の心成ぬや一 法と云人の心成ぬや一 法網有記と云ハ
ハ自然の心成ぬや一 法と云人の心成ぬや一 法網有記と云ハ
其の二神を變化して九神と云別變化の心成ぬや一 法網有記と云ハ
記を中法附上下 法附下 法附下 法附下 法附下 法附下 法附下 法附下 法附下
水陸庵 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ
何事心成ぬや一 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ
中より心成ぬや一 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ
此の二神を變化して九神と云別變化の心成ぬや一 法網有記と云ハ
記を中法附上下 法附下 法附下 法附下 法附下 法附下 法附下 法附下 法附下
水陸庵 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ
何事心成ぬや一 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ
中より心成ぬや一 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ

花と云事先心

一 花と云事先心
の二支と云其法行ハ法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ
中法成心と云事先心 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ
して何事心成ぬや一 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ
と法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ
法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ 法と云ハ



ふつするらるるのゆゑ

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

一 客不証とて客の事

御時

一 御時... 枝入... 御時... 枝入... 御時... 枝入...

一 御時... 枝入... 御時... 枝入... 御時... 枝入...

一 御時... 枝入... 御時... 枝入... 御時... 枝入...

一 御時... 枝入... 御時... 枝入... 御時... 枝入...

一 御時... 枝入... 御時... 枝入... 御時... 枝入...

一 御時... 枝入... 御時... 枝入... 御時... 枝入...

一 御時... 枝入... 御時... 枝入... 御時... 枝入...

一 御時... 枝入... 御時... 枝入... 御時... 枝入...

一 御時... 枝入... 御時... 枝入... 御時... 枝入...

右以上五種筆經簡牘平

右初傳百箇條真之卷口傳書依慈德之
箇條之卷之他問者不及中後為親克
弟傳書無之者他見他者不許平

東山真流蒼道
中興祖

文久貳曆
戊七月日

翠月齋



藤原典則

宮本直三郎及

今 乙二郎及



初傳真之卷

